

参加
無料

戦後80年の節目を迎えた今年。
年々沖縄戦の体験者も高齢となり、悲惨な地上戦について
語ってくれる人も少なくなり、「平和教育」の実践がむずかしく
なっているのではないのでしょうか。
この機会に“戦争の残酷さ”“悲惨さ”“戦争の本質”などを学び
“平和”について一緒に考えてみませんか!?

体験談・朗読・合唱

6.8(日)

10:00~12:00

ウェブ申込は
こちらから↓



講話

6.15(日)

10:00~12:00

ウェブ申込は
こちらから↓



戦前・戦中・戦後を生き抜いて
～私から伝えたいこと～

外間 邦子さん (対馬丸事件の遺族)

◎平和絵本「ずみせん」の朗読

牧志駅前ほしぞら公民館利用団体
「朗読を楽しむ会」の皆さん

◎児童・生徒による合唱

牧志駅前ほしぞら公民館利用団体
「那覇少年少女合唱団」の皆さん

沖縄戦から何を学ぶのか?

—AI時代の平和教育—

情報を得る(情報を疑う)+自分の言葉で考える+空気に流されない

講師: 宮城 能彦さん

(沖縄大学 社会学 教授)

- ・沖縄戦を学ぶための基礎
- ・沖縄戦の実態を知る、特質を知る
- ・沖縄戦から何を学ぶのか?
- ・AI時代の私たちが学ぶべきこと
- ・沖縄戦の学び方
- 沖縄を二度と戦場にしないために -

※同時開催: パネル展示「原爆と戦争展」(沖縄原爆展を成功させる会)

場所: 牧志駅前ほしぞら公民館3F ホール

対象: 那覇市在住・在勤・在学の人 ※小学生未満は保護者同伴

定員: 各70人

申込: 牧志駅前ほしぞら公民館 TEL: 917-3443

5月2日(金) 9時~定員に達するまで

電話・窓口(平日9時~17時)、ウェブにて